

| 知音                 |   |   |  |  |   |  |   |  |         |      |        |      |
|--------------------|---|---|--|--|---|--|---|--|---------|------|--------|------|
| 観点別評価              |   |   | A 十分満足できる  | B おおむね満足できる  | C 努力を要する  | 評価方法   |   |  |         |      |        |      |
| チェック項目             | 学習指導要領の項目   |   |  |  |   |  |   |  |         |      |        |      |
| 語彙                 | 知識・技能   | (1) 言葉の特徴や使い方に関する事項   | ア 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。 | 「知音」に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができている。               | 「知音」に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができている。      | 「知音」に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることについて、努力を要する。      | 定期テストなど                                   | ノート  | ワークシート  |      |        |      |
| 文章の種類と特徴           |   |   | イ 古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めること。                                    | 「知音」の文章の種類とその特徴について理解を深めることが、十分にできている。   | 「知音」の文章の種類とその特徴について理解を深めることができている。  | 「知音」の文章の種類とその特徴について理解を深めることについて、努力を要する。  | 定期テストなど                                   | ノート  | ワークシート  |      |        |      |
| 文章の構成・展開           |   |   | ウ 古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めること。                           | 「知音」における文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めることが、十分にできている。                                  | 「知音」における文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めることができている。                             | 「知音」における文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めることについて、努力を要する。                             | 定期テストなど                                   | ノート  | ワークシート  |      |        |      |
| 言葉の響き・リズム・修飾       |   |   | エ 古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修飾などの表現の特色について理解を深めること。                 | 「知音」に表れている、言葉の響きやリズム、修飾などの表現の特色について理解を深めることが、十分にできている。                                 | 「知音」に表れている、言葉の響きやリズム、修飾などの表現の特色について理解を深めることができている。                            | 「知音」に表れている、言葉の響きやリズム、修飾などの表現の特色について理解を深めることについて、努力を要する。                            | 定期テストなど                                   | ノート  | ワークシート  |      |        |      |
| 外国の文化との関係          |   |   | ア 古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めること。       | 「知音」を読むことを通して、我が国の文化の特質や、仏教説話から我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めることが、十分にできている。             | 「知音」を読むことを通して、我が国の文化の特質や、仏教説話から我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めることができている。        | 「知音」を読むことを通して、我が国の文化の特質や、仏教説話から我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めることについて、努力を要する。        | 定期テストなど                                   | ノート  | ワークシート  |      |        |      |
| 文語・訓読のきまり          |   |   | イ 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めること。                            | 「知音」を通して、古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めることが、十分にできている。                                      | 「知音」を通して、古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めることができている。                                 | 「知音」を通して、古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めることについて、努力を要する。                                 | 定期テストなど                                   | ノート  | ワークシート  |      |        |      |
| 時間の経過による変化や言葉の成り立ち |   |   | ウ 時間の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めること。                | 「知音」を通して、時間の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めることが、十分にできている。                   | 「知音」を通して、時間の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めることができている。              | 「知音」を通して、時間の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めることについて、努力を要する。              | 定期テストなど                                   | ノート  | ワークシート  |      |        |      |
| 読書                 |   |   | エ 先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めること。 | 「知音」の読解を通して、先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めることが、十分にできている。 | 「知音」の読解を通して、先人のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めることができている。                 | 「知音」の読解を通して、先人のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めることについて、努力を要する。                 | 定期テストなど                                   | ノート  | ワークシート  | 授業態度 |        |      |
| 構成・展開の把握           |   |   | 思考力・判断力・表現力等   | 読むこと   | ア 文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えること。  | 文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えることが、十分にできている。   | 文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えることができている。        | 文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えることについて、努力を要する。        | 定期テストなど | ノート  | ワークシート |      |
| 表現の理解              |   |   |  |  | イ 文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えること。   | 文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えることが、十分にできている。                                      | 文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えることができている。 | 文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えることについて、努力を要する。 | 定期テストなど | ノート  | ワークシート |      |
| 解釈と評価              | ウ 必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価すること。         | 「知音」の読解を通して、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価することが、十分にできている。 |  |  | 「知音」の読解を通して、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価することができている。 | 「知音」の読解を通して、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価することについて、努力を要する。 | 定期テストなど                                   | ノート  | ワークシート  |      |        |      |
| 他の作品との比較           | エ 作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察すること。      | 「知音」の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察することが、十分にできている。        |  |  | 「知音」の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察することができている。        | 「知音」の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察することについて、努力を要する。        | 定期テストなど                                   | ノート  | ワークシート  |      |        |      |
| 自らの考えの深まり          | オ 古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりすること。                      | 「知音」について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりすることが、十分にできている。                              |  |  | 「知音」について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりすることができている。                              | 「知音」について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりすることについて、努力を要する。                              | 定期テストなど                                   | ノート  | ワークシート  |      |        |      |
| 作品を通しての自らの考えの深まり   | カ 古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりすること。 | 「知音」に表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりすることが、十分にできている。           |  |  | 「知音」に表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりすることができている。           | 「知音」に表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりすることについて、努力を要する。           | 定期テストなど                                   | ノート  | ワークシート  |      |        |      |
| 古典を通しての自らの考えの深まり   | キ 関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めること。               | 「知音」の読解を通して、関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めることが、十分にできている。       |  |  | 「知音」の読解を通して、関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めることができている。       | 「知音」の読解を通して、関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めることについて、努力を要する。       | 定期テストなど                                   | ノート  | ワークシート  |      |        |      |
| 言語文化への自らの考えの深まり    | ク 古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりすること。     | 「知音」を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりすることが、十分にできている。             |  |  | 「知音」を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりすることができている。             | 「知音」を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりすることについて、努力を要する。             | 定期テストなど                                   | ノート  | ワークシート  |      |        |      |
| 授業態度・発表            | 主体的に学習に取り組む態度   |   |  |  | 教材の内容に関心をもち、十分粘り強く取り組むことができた。   | 教材の内容に関心をもち、粘り強く取り組むことができた。  | 教材の内容に関心をもち、粘り強く取り組むことができなかった。            | 授業態度   | 定期テストなど | ノート  | ワークシート | 授業態度 |